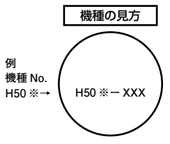
レグノウオッチ

取扱説明書　CT080

販売元／保証者　シチズン時計株式会社
本社 〒188－8511　東京都西東京市田無町6－1－12

CT080

お買い上げの時計の機種 No.は下図のように裏ぶたに刻印されております。



このたびは、シチズンウオッチをお買い上げいただきましてありがとうございました。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し必要に応じてご覧ください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

⚠	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

■商品の特徴

この時計は、文字板面にソーラーセルを配し、光エネルギーを電気エネルギーに変換して、時計を駆動させるソーラーパワーウオッチです。
24時間表示や、1秒単位で60分まで計測できるクロノグラフ機能などを搭載しています。

■ご使用になる前に

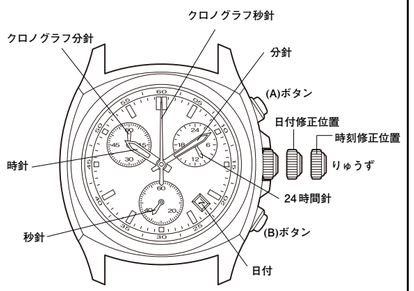
この時計はソーラーパワーウオッチです。
ご使用になる前には、十分に光を当てて充電してください。

この時計には、電気エネルギーを蓄えるために、二次電池が使われています。この二次電池は、水銀などの有害物質が一切使われていない、クリーンエネルギー電池です。一度フル充電すると、約5カ月間は充電しなくても時計は動き続けます。

〈この時計の上手な使い方〉
快適にこの時計をご使用いただくためには、常に余裕をもって充電することを、心がけてください。この時計は、どんなに充電しても過充電の心配はありません（過充電防止機能付き）。毎日の充電を心がけて、ご使用されることをおすすめいたします。

■各部の名称

＊お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。



■時刻とカレンダーの合わせ方

りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、りゅうずを左に回してねじをゆるめてから操作を行い、操作が終わりましたら、りゅうずを通常位置に戻した後、りゅうずを押しながら、右に回してねじをきちんと締めてください。

【時刻の合わせ方】
1. 秒針が0秒位置にきたときに、りゅうずを時刻修正位置まで引き出します。
2. りゅうずを回して時刻を合わせます。
   - 24時間針は、時針に連動して回転します。午前、午後をまちがえないように時刻を合わせてください。
3. 時報（TEL.117）などに合わせて、りゅうずをきちんと通常位置に戻します。

＜正確に合わせるポイント＞
秒針を0秒位置に止めておき、分針を正しい時刻よりも4～5分進めてから逆に戻して正しい時刻に合わせ、時報と同時にりゅうずを押し込むと、正確な時刻に合わせることができます。

【カレンダーの合わせ方】
1. りゅうずを日付修正位置まで引き出します。
2. りゅうずを右に回して、日付を合わせてください。
   - りゅうずを左に回すと、空回りします。
   - 時計の時刻が午後9時頃～午前1時頃の間に日付合わせを行うと、翌日になっても日付が変わらないことがあります。いったんこの時間外に針を動かしてから、日付合わせを行ってください。
   - 日付は31日間です。小の月（月末が30日と2月末）から翌月の1日へはりゅうず操作での切り替えが必要です。
   - 日付けは午前0時頃に切り替わります。
3. 日付合わせが終わったら、りゅうずを通常位置まで戻してください。

■クロノグラフ秒針の0位置合わせ

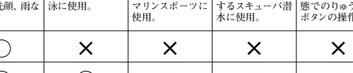
クロノグラフをリセットしたときに、クロノグラフ秒針が0秒位置に戻らない場合や、強い衝撃などでクロノグラフ秒針の位置がずれた場合は、次のクロノグラフ秒針の0位置合わせを行ってください。
- りゅうずがねじロックりゅうずの場合は、ねじをゆるめてから操作を行ってください
- 充電警告機能作動中（充電不足で秒針が2秒運針をする）は、0位置合わせはできません。十分充電し、1秒運針をしていることを確認してから行ってください。

【クロノグラフ秒針0位置合わせ】
1. りゅうずを時刻修正位置にします。
2. (A)ボタンを3秒以上押して離すと、クロノグラフ秒針の0位置修正状態になります。
   (A)ボタンを押して、クロノグラフ秒針を0位置（12時位置）に合わせてください。
   - (A)ボタンを押すと、押す毎にクロノグラフ秒針が1秒ずつ正転（時計回り）します。
   - (A)ボタンを押し続けるとクロノグラフ秒針の早送りができます。
3. 0位置合わせができたら、時刻を合わせ直し、りゅうずを通常位置に戻してください。
4. (B)ボタンを押して、クロノグラフ分針が0位置にリセットされることを確認してください。

■クロノグラフの使い方

このクロノグラフは、1秒単位の計測で、最大59分59秒まで計測表示します。
60分経過するとクロノグラフ各針は、自動的に12時位置に停止します。

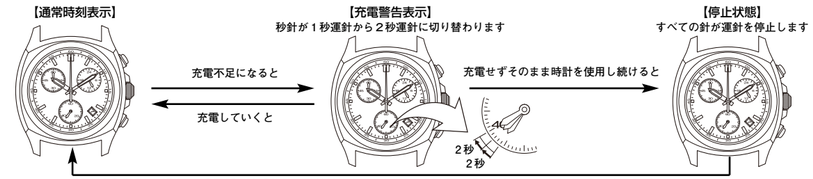
【クロノグラフ計測】
1. (A)ボタンを押すと、計測をスタートします。
   - (A)ボタンを押すごとにスタート、ストップを繰り返します。
2. (B)ボタンを押すと0秒にリセットされます。



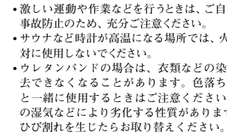
注意
- クロノグラフ計測中は、時計に強い衝撃を加えないでください。クロノグラフ計測中や、60分経過後自動的に停止した場合に、強い衝撃などが加わると、クロノグラフ分針がずれることがあります。その際は(B)ボタンを押し、12時位置にリセットしてからご使用ください。

■ソーラーパワーウオッチ特有の機能について

この時計は充電不足になると以下のような警告機能が働いて充電不足であることを知らせます。



【充電警告機能】
ソーラーセルに光が当たらず、二次電池の容量が少なくなると、秒針が1秒運針から2秒運針（充電警告表示）に替わります。
このときも、時計は正確に動いていますが、2秒運針をはじめてから約5日経過すると、時計は止まってしまいます。光を当てて充電し、もとの1秒運針に戻してください。



注意
- クロノグラフ計測中は、計測を中止しクロノグラフ秒針が0秒位置にリセットされます。
- クロノグラフ分針は任意の位置で停止します。(B)ボタンを押して0分位置に戻してください。

【クイックスタート機能】
充電不足で時計が止まった場合、ソーラーセルに光（約500lx）を当てると、約10秒で秒針が2秒運針をはじめ、時計が動き出します。（モデルよって、針が動き出すまでの時間は異なります。）ただし、このとき光をさえぎると、充電が十分でないため、時計が再び止まってしまいますので、注意してください。

【充電不足で時計が停止した場合】
ソーラーセルに光が当たらず、二次電池の容量がなくなると、充電不足で時計が停止します。
ソーラーセルに光を当てると、クイックスタート機能が働き針が動き出します。光を当てて十分充電し、通常時刻表示（1秒運針）に戻してください。

注意
- 時計が動き出しても、充電不足で時計が停止したため、時刻がずれています。
  時刻を合わせ直してからご使用ください。

【過充電防止機能】
二次電池がフル充電されると、それ以上は充電されないように過充電防止機能が働きます。

■充電時間の目安

時計のモデル（文字板色など）によって充電時間が異なります。あくまで目安としてご利用ください。　＊充電時間は連続照射時間です。

照度 lx(ルクス)	環　境	充電時間（約）		
		1日動かすために必要な充電時間	止まり状態から1秒運針までの充電時間	止まり状態からフル充電までの充電時間
3,000	蛍光灯（30W）の下 20cm	30分	5時間	80時間
10,000	曇天	9分	2時間	25時間
100,000	夏の日の直射日光下	3分	16分	11時間

フル充電時間：時計が停止している状態から最大に充電されるまでの時間。
1日分の充電時間：時計が1秒運針で1日動かすのに必要な時間。

■製品仕様

- **機種**：H50＊
- **型式**：アナログソーラーパワーウオッチ
- **時間精度**：平均月差±15秒　常温（＋5℃～＋35℃）携帯時
- **水晶振動子**：32,768Hz
- **作動温度範囲**：－10℃～＋60℃
- **表示機能**：
  - 時刻：24時間、時、分、秒
  - カレンダー：日付（早修正機能付き）
- **付加機能**：クロノグラフ・充電警告機能・過充電防止機能・クイックスタート機能
- **持続時間**：フル充電～停止　約5カ月
  （クロノグラフなどの使用頻度によって、持続時間が異なります）
  ：充電警告　約5日
- **使用電池**：二次電池

＊製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■取り扱い上の注意

【時計は常に充電を心がけて　お使いください】

日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当らないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、充電を続け時計は正しく動き続けます。

⚠ 注意　充電上の注意

- 充電の際に時計が高温になると、文字板やソーラーセルなどの外装部品の変型や変色、機械部分の故障などの原因となりますので、高温下（約60℃以上）での充電は避けてください。
  例・白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい光源に時計を近づけての充電。
  ・車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電。
- 白熱灯、ハロゲンランプなど高温になりやすい光源で充電するときは、必ず50cm以上離して、時計が高温にならないように注意して充電してください。

■二次電池の交換について

この時計に使われている二次電池は、充電、放電を繰り返し行えるため、一般の銀電池のような定期的な電池交換の必要はありません。

⚠ 警告　二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から、二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。
- 万一、二次電池を飲み込んだ場合には、ただちに医師と相談して治療を受けてください。

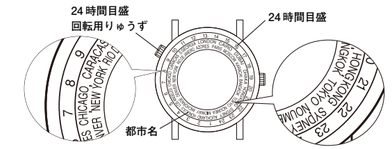
⚠ 警告　指定の二次電池以外は使わないでください

- この時計に使われている二次電池以外は、絶対に使用しないでください。
  他の種類の電池を組み込んでも、時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池などの他の種類の電池を使い、万一充電されると、過充電となり電池が破裂して、時計の破損および人体を傷つける危険があります。
- 二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

■ワールドタイムの使い方

※ワールドタイムがついているモデルの場合
ワールドタイムを使い世界の主要な24都市の時刻を読み取ることができます。
※サマータイムは考慮されていません。

＜他の都市の時刻の読み取り方＞
※ニューヨークを例に説明します。



例1：ニューヨークの現在時刻が8時で、東京の時刻を知りたい場合。
(1) 24時間目盛回転用りゅうずを回して、24時間目盛の8時位置をニューヨークに合わせます。
(2) 東京の位置に24時間目盛の22時がきます。
- ニューヨークが8時のとき、22時が東京の時刻です。

例2：ロンドンが12時のとき、ニューヨークの時刻を知りたい場合。
(1) 24時間目盛回転用りゅうずを回して、24時間目盛の12時の位置をロンドンに合わせます。
(2) ニューヨークの位置に24時間目盛の7時がきます。
- ロンドンが12時のとき、7時がニューヨークの時刻です。

■保証とアフターサービスについて

1. 保証について
正常なご使用で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。

2. 修理用部品の保有期間について
当社は、時計の機能を維持するための修理用部品を通常7年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・バンドなどの外装部品については、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

3. 修理可能期間について
当社の修理用部品の保有期間中は修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なります。修理の可否については、現品ご持参の上販売店でご相談ください。なお、長期間のご使用による精度の劣化は、修理によっても初期精度の復元が困難な場合があります。

4. ご転居・ご贈答品の場合
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

5. 定期点検（有償）について
安全に永くご使用いただくために、2～3年に一度点検（有償）を行ってください。
防水時計の防水性能は、経年劣化しますので、防水性能を維持するために、部品の交換が必要です。必要に応じてパッキングやパイプ棒などの交換を行ってください。
部品交換の際は、純正部品とご指定ください。交換だけでなく他の部品の点検または修理を行う必要がある場合もありますので、交換修理料金など、詳しくはお買い上げ店または弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

6. その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にご相談ください。

■お取り扱いにあたって

⚠ 警告　防水性能について

- 日常生活用防水時計（3気圧防水）は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計（5気圧防水）は、水泳などには使用できますが、素潜り（スキンダイビング）などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計（10／20気圧防水）は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

防水性について
- りゅうずを引いた状態では、防水性能に関係なく浸水してしまうのでご注意ください。
- 時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、右図を参照して正しくご使用ください。

（barは約1気圧に相当します）

名称	表示 文字板または裏ぶた	仕様
日常生活用防水時計	WATER RESIST (ANT)	3気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 5 bar	5気圧防水
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST (ANT) 10/20 bar	10気圧防水 20気圧防水

＊ WATER RESIST(ANT)△△ barは W.R.△△ barと表示している場合があります。

⚠ 注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうずやボタンの操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。
  水の中で使うことが多い日常生活用強化防水時計の場合は脱色、接着はがれなどの不具合を起こすことがありますので、あらかじめ他の材質のバンド（金属製またはゴム製）にお取り替えの上、ご使用ください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗い、よく拭き取ってください。
- 万一、時計内部に水が入ったり、また、ガラス内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計内部に海水が入った場合は、箱やビニールに入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、ボタンなど）が外れる危険があります。

使用例

⚠ 注意　携帯時の注意

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど充分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、充分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、火傷の恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ウレタンバンドの場合は、衣類などの染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちする衣類やバッグなどと一緒に使用するときはご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

⚠ 注意　バンドのお取り扱いについて（着脱時の注意）

- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

⚠ 注意　時計は常に清潔に

- ケースとりゅうずの間にゴミや汚れが付着したまま放置しておくと、りゅうずが引き出しにくくなることがあります。時々はりゅうず通常位置のままでりゅうずを空回りさせてください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやバンドは肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- かぶれやすい体質の人や体調によっては、皮膚にかゆみやかぶれを生じることがあります。異常を感じたら、ただちに使用を中止してすぐに医師に相談してください。

かぶれの原因は
1. 金属、皮革アレルギー
2. 時計本体及びバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗などです。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。
- バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。

〈時計のお手入れ方法〉
- ケース、ガラスの汚れや汗などの水分は柔らかい布で拭き取ってください。
- 皮革バンドは乾いた布で、汚れを取ってください。
- 金属バンド／プラスチックバンド／ゴムバンドは水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで取り除いてください。
- 溶剤類（シンナー、ベンジンなど）の使用は、変質の恐れがありますのでお避けください。

文字板や針が光っている場合
時計の文字板や針には、放射線物質などの有害物質を一切含まない人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。この塗料は、太陽光や室内照明などの光を蓄え、暗い所で発光します。
蓄えた光を放出していくと、少しずつ明るさ（輝度）は落ちていきます。
光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、照射時間、蓄光塗料の量などによって発光する時間に誤差が生じます。
光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合があります。ご注意ください。

温度について
- －10℃～＋60℃の温度範囲外では機能が低下したり、停止することがあります。製品仕様範囲外でのご使用はお避けください。

磁気について
- アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

静電気について
- クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

ショックについて
- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。

化学薬品・ガス・水銀について
- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。
  シンナー・ベンジン等の各種溶剤及びそれらを含有するもの（ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には充分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

保管について
- 長期間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。
- 時計を長時間ご使用にならない場合、できるだけ光が当たる場所で保管することをおすすめします。